

授業科目 基礎作業学・分析学演習

【担当教員名】 岡村 太郎・河田 誠	対象学年	1	対象学科	作業
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

作業療法士として作業を治療、指導、及び援助に適切に使用するために、人間と作業に関する生物的、心理的、社会的、文化的関係を理解し、作業を分類、分析し、指導する方法を理解する

- 【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】
1. 作業療法と作業の関係を歴史的、定義を述べることができる
  2. 脳の発達と作業について述べることができる
  3. 身体と作業の関係を述べることができる
  4. 心と作業の関係を述べることができる
  5. 作業に必要な基礎能力を述べることができる
  6. 作業の治病的要因を述べることができる
  7. 作業分析（包括的・限定的）の目的、考え方が言える
  8. 代表的な包括的作業分析を実施することができる

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	作業について	1	講義：岡村
2	人と作業の歴史	1	講義：岡村
3	人と作業（1）	2	講義：岡村
4	人と作業（2）	3.4	講義：岡村
5	作業と治療（1）	3.4	講義：岡村・河田
6	作業と治療（2）	3.4	講義：岡村・河田
7	作業療法の作業・活動（1）	5.6	講義：岡村
8	作業療法の作業・活動（2）	5.6	講義：岡村
9	作業分析	7.8	講義：岡村
10	包括的作業分析（1）	7.8	講義：岡村
11	包括的作業分析（2）	7.8	講義：岡村
12	限定的作業分析	7.8	講義：岡村
13	作業指導法	5.6	講義：岡村
14	基礎作業学・分析学のまとめ	1	講義：岡村

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	作業療法学全書第二巻 基礎作業学	協同医書出版	1999	2,600円
参考書	作業・その治療的応用 ひとと作業・作業活動	日本作業療法士協会編集 山根寛 三輪書店	協同医書出版 1999	8500円 3300円
その他の資料				

【評価方法】 ①レポート、②出席、③期末試験を総合して評価する	【履修上の留意点】
------------------------------------	-----------